

ネイティブラビット α -グリセロホスフェートデヒドロゲナーゼ-トリオースリン酸イソメラーゼ

Cat. No. NATE-0751

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 α-グリセロロースフェート脱水素酵素は、ジヒドロキシアセトンを経グリセロールリン酸に□換する反□を触媒します。

用途 α -グリセロホスフェート脱水素酵素は、2-デオキシリボース 5-リン酸アルドラーゼ (DERA) の切断 (レトロアルドール) アッセイに使用されました。

別名 α-グリセロールリン酸脱水素酵素 (NAD); α-グリセロリン酸脱水素酵素 (NAD); グリセロール 1-リン酸脱水素酵素; グリセロールリン酸脱水素酵素 (NAD); グリセロリン酸脱水素酵素 (NAD); ヒドログリセロリン酸脱水素酵素; L-α-グリセロールリン酸脱水素酵素; L-α-グリセロリン酸脱水素酵素; L-グリセロールリン酸脱水素酵素; L-グリセロリン酸脱水素酵素; NAD-α-グリセロリン酸脱水素酵素; NAD依存性グリセロールリン酸脱水素酵素; NAD依存性グリセロール-3-リン酸脱水素酵素; NAD-L-グリセロール-3-リン酸脱水素酵素; NAD連結グリセロール 3-リン酸脱水素酵素; NADH-ジヒドロキシアセトンリン酸還元酵素; グリセロール-3-リン酸脱水素酵素 (NAD); EC 1.1.1.8; α-GDH-TPI

製品情報

種 ウサギ

由来 ウサギの筋肉

形態 硫酸アンモニウム懸濁液。3.2 M (NH₄)₂SO₄の混合結晶懸濁液、pH 6

EC番号 EC 1.1.1.8

CAS登记号 9075-65-4

活性 TPI 750-2000 ユニット/mg タンパク質、GDH 75-200 ユニット/mg タンパク質（ピウレット）

単位定義

(α -GDH) 1ユニットは、25°CでpH 7.4の条件下で1.0 μmole のジヒドロキシアセトンリン酸を α -グリセロリン酸に□換します。(TPI) 1ユニットは、25°CでpH 7.6の条件下で1.0 μmole のD-グリセルアルデヒド3-リン酸をジヒドロキシアセトンリン酸に□換します。

保管・發送情報

保存方法	2-8℃
------	------